



歯科材料 02 歯冠材料
 管理医療機器 歯科金属材料セラミック修復用陶材 70802000

ノリタケスーパーポーセレン AAA

**【形状・構造及び原理等】

- 形状：粉末、及びペースト
- 色調：

種類	色調
ペーストオペーク (オペーク陶材)	POA1, POA2, POA3, POA3.5, POA4, POB1, POB2, POB3, POB4, POC1, POC2, POC3, POC4, POD2, POD3, POD4, PONW0, PONW0.5, PONP1.5, PONP2.5, POEW0, POEW, POnA1, POnA2, POnA3, POnA3.5, POnA4, NP Bonder
ペーストオペーク モディファイヤー	PO White, PO Yellow, PO Pink, PO Orange, PO Blue, PO Gray, PO Earth Brown, PO Reddish Brown
パウダーオペーク (オペーク陶材)	A1O, A2O, A3O, A3.5O, A4O, B1O, B2O, B3O, B4O, C1O, C2O, C3O, C4O, D2O, D3O, D4O, OS
オペーク モディファイヤー	OM Gray, OM Yellow, OM Orange, OM Brown, OM Dark Brown, OM Pink
マージン	MA1, MA2, MA3, MA3.5, MA4, MB1, MB2, MB3, MB4, MC2, MC4, MD3, MD4, MNP1.5, MNP2.5, MNW0, MNW0.5, M Clear, M Peach, M Orange, MDL, MRP
オペーシャス ボディ	OBA1, OBA2, OBA3, OBA3.5, OBA4, OBB1, OBB2, OBB3, OBB4, OBC1, OBC2, OBC3, OBC4, OBD2, OBD3, OBD4, OBNP1.5, OBNP2.5, OB Pale Pink, OB Orange, OB White
サービカル	CV-1, CV-2, CV-3, CV-4
ボディ (デンティン陶材)	A1B, A2B, A3B, A3.5B, A4B, B1B, B2B, B3B, B4B, C1B, C2B, C3B, C4B, D2B, D3B, D4B, EW00B, EW0B, EWB, EWYB, NW0B, NW0.5B, NP1.5B, NP2.5B, nA1B, nA2B, nA3B, nA3.5B, nA4B
エナメル (エナメル陶材)	E1, E2, E3, Silky E1, Silky E2
トランスルーセント	T Clear, Tx, T0, T1, T2
ラスター	LTx, LT0, LT1, LT Super Luster, ELT1, ELT2, ELT3, LT Natural, LT Super Gray, T Blue, LT Royal Blue, Aqua Blue 1, Aqua Blue 2, LT Yellow, Incisal Aureola, Sun Bright, LT Coral, Creamy Enamel, Creamy White
クリアサービカル	CCV-1, CCV-2, CCV-3, CCV-4
ティッシュ	Tissue1, Tissue2, Tissue3, Tissue4, Tissue5, Tissue6, Tissue7
モディファイヤー/ マメロン	White, Gray, Blue, Green, Yellow, Light Orange, Orange, Brown, Pink, Dark Pink, EF-1, Mamelon 1, Mamelon 2
アドオン	AD-B, AD-T
インターナル ステイン	White, Incial Blue 1, Incisal Blue 2, Mamelon Orange 1, Mamelon Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , Gray, Bright, Fluoro
エクスターナル ステイン	Pure White, Gray, Black, Blue, Green 1, Green 2, Yellow, Orange 1, Orange 2, Cervical 1, Cervical 2, Cervical 3, Earth Brown, Reddish Brown, Salmon Pink, Pink, Red, A ⁺ , B ⁺ , C ⁺ , D ⁺ , Glaze
アドメイト	Light Opaque, Dark Opaque, Light Body, Dark Body, Enamel, Translucent, Luster Translucent

付属品

- オペークリキッド ・ アドメイトフォーミングリキッド
- ペーストオペークリキッド ・ フォーミングリキッド
- マイスターリキッド ・ I Sリキッド ・ E Sリキッド
- I Sカラーガイド ・ E Sカラーガイド

3.成分

種類	性状	成分
ペーストオペーク、ペーストオペークモディファイヤー	ペースト	カリ・アルミノシリケートガラス、無機顔料、グリセリン、1, 3-ブタンジオール、その他
上記以外の陶材	粉末	カリ・アルミノシリケートガラス、無機顔料、その他
オペークリキッド	液状	水、ポリエチレングリコール、その他
アドメイトフォーミングリキッド	液状	水、その他
ペーストオペークリキッド	液状	グリセリン
フォーミングリキッド	液状	水、ポリエチレングリコール、その他
マイスターリキッド	液状	水、プロピレングリコール、その他
I Sリキッド	液状	フェノキシエタノール
E Sリキッド	液状	プロピレングリコール

4.原理

本品を金属製フレーム上に築盛し、歯冠を形成して焼成することにより、金属と本品が結合し一体の修復物となる。

性能

種類	焼成回数	熱膨張係数 (50-500℃)	ガラス転移温度
オペーク陶材 (ペーストオペーク)	2回	11.6×10 ⁻⁶ /℃	560℃
	4回		
オペーク陶材 (パウダーオペーク)	2回	12.3×10 ⁻⁶ /℃	545℃
	4回		
デンティン陶材及び エナメル陶材	2回	12.3×10 ⁻⁶ /℃	530℃
	4回		

該当規格：JIS T 6516：2005「歯科金属材料セラミック修復用陶材」

*本品に同梱されている構成品等についてはパッケージの記載を参照ください。

【使用目的又は効果】

本品は、歯科金属材料セラミック修復物を作製するために用いる陶材で、金属製の歯冠上に築盛し、焼成するもの。

*【使用方法等】

併用する材料

本品と併用する材料は次のとおりです。
 使用方法については、各製品の添付文書にしたがってください。

- ・歯科金属材料セラミック修復用貴金属材料、例えば以下の製品等。「ノリタケスーパーアロイ C60」等
- ・なお、本品と練和する専用リキッドは下記表のとおりです（ペースト、インターナルステイン及びエクスターナルステイン以外は精製水も使用可能です）。

種類	専用リキッド
ペーストオペーク、ペーストオペークモディファイヤー	「ペーストオペークリキッド」 (粘度調整用)
パウダーオペークオペークモディファイヤー	「オペークリキッド」
マージン	「フォーミングリキッド」又は「マジックフォーマー」
インターナルステイン	「I Sリキッド」
エクスターナルステイン	「E Sリキッド」
アドメイト	「アドメイトフォーミングリキッド」
上記以外の陶材	「フォーミングリキッド」又は「マイスターリキッド」

・本品の焼成スケジュールは、いずれの場合も総合マニュアルの焼成スケジュール表にしたがってください。

取扱説明書（総合マニュアル）等を必ずご参照ください。

使用方法

①メタルフレームの前処理

- ・メタルフレームと石膏模型上の支台歯との適合状態(内面、マージン等)、メタルフレームの厚みを確認した後、カーバイドバー等で築盛する陶材が均一な厚さになるよう形態調整を行います。
- ・形態修正後、使用金属の添付文書の指示にしたがいサンドブラスト処理し、超音波洗浄を約10分間行います。
- ・その後、使用金属の添付文書にしたがいディギャッシングを行います。

②オペークの塗布、焼成

[ペーストオペークの場合]

- ・乾燥したメタルフレームの焼付面全体に目標色を表現するためのペーストオペーク、ペーストオペークモディファイヤー又はそれらの混和物をすり込むように薄く塗布します。その後、金属色を70%遮蔽できる厚さで1次塗布し、焼成します。
- ・但し、メタルフレームがコバルトクロム合金、ニッケルクロム合金及びパラジウムの含有量が75-85%で、且つ銅含有のセミアルシヤス合金の場合は、ペーストオペークのNP Bonderを使用します。乾燥したメタルフレームの焼付面全体にNP Bonderをすり込むように薄く塗布します。その後、金属色を70%遮蔽できる厚さでNP Bonderを1次塗布し、焼成します(色調調整はできません)。
- ・1次焼成後、金属色を100%遮蔽するように目標色のペーストオペーク、ペーストオペークモディファイヤー又はそれらの混和物を2次塗布し、焼成します。

[パウダーオペークの場合]

- ・水を含んだ筆で表面を軽くぬらしたメタルフレームの焼付面全体に目標色を表現するためのパウダーオペーク、オペークモディファイヤー、又はそれらの混合物を専用リキッドで練和した後、すり込むように薄く1次塗布し、焼成します。
- ・1次焼成後、金属色を100%遮蔽するように目標色のパウダーオペーク、オペークモディファイヤー、又はそれらの混合物を専用リキッドで練和したものを2次塗布(0.3mm程度)し、焼成します。

③インターナルステインの塗布、焼成

- ・焼成後、必要に応じて色調を調整するために、専用リキッドと練和したインターナルステインを塗布し、焼成します。また、サービカル、ボディ、エナメル及びトランスルーセントの築盛の際にも使用できます。

④サービカル、ボディの築盛

- ・カラーレスのメタルフレームの場合は、先にマージン部位にマージンを使用します。
- ・歯頸部にはサービカル又はボディとサービカルの混合物を専用リキッドで練和し、使用します。
- ・歯冠形態にはボディを専用リキッドで練和し、築盛します。必要に応じてモディファイヤー/マメロンで色調を調整します。但し、築盛スペースが十分に確保できない場合は、オペーシヤスボディを築盛します。
- ・エナメルのスペースを確保するため、舌側面、唇側面、隣接面をカットバックした後、指状構造を付与します。カットバック後のボディの厚みは0.8mm以上必要です。

⑤エナメルの築盛

- ・エナメルを専用リキッドで練和し、切端寄り1/3に築盛します。築盛量はカットバックした部分を回復する程度を基準とし、築盛量が多くなりすぎないように注意します。
- ・歯肉色部分を表現する場合は、ティッシュを使用します。

⑥トランスルーセントの築盛、焼成

- ・トランスルーセント、及び/又はラスター、必要に応じてクリアサービカルを専用リキッドで練和し、焼成後の収縮分を見込み、目標とする歯冠外形に対して約10%大きく築盛し、焼成します。

⑦形態修正

- ・ダイヤモンドバーやペーパー研磨材(例えば「マイスターコーン」)等を使用して歯冠形態の修正、表面性状の付与を行い、洗浄します。

⑧グレーズ、ステインの塗布・焼成・仕上げ

下記①)又は②)のいずれかの方法で艶出しを行います。

- 1)セルフグレーズ焼成を行います。
- 2)エクスターナルステインのGlazeを専用リキッドで練和した後、薄く塗布し、焼成を行います。
- ・色調の微調整が必要な場合は、エクスターナルステインを専用リキッドで練和した後、塗布し、焼成を行います。必要に応じて、焼成後、シリコンポイント等を用い研磨して形態修正を行い仕上げます。

⑨追加築盛

- ・仕上げ後、マージン部が不足した場合はマージンのMRPを、歯冠部が不足した場合はアドオンを築盛し、焼成することも可能です。

- ・アドメイトを使用して追加築盛、及び後ろう付後の修正をすることも可能です。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- ①メタルフレームがコバルトクロム合金、ニッケルクロム合金及びパラジウムの含有量が75-85%で、且つ銅含有のセミアルシヤス合金の場合は、NP Bonder以外のペーストオペークを1次塗布に使用しないこと。
- ②ポーセレンファーンの種類の種類により設定温度と炉内の到達温度は異なります。試験きをして、使用するファーンの適正条件を求めること。
- ③焼成温度は作製する症例の大きさにより異なるので、総合マニュアルに記載された焼成スケジュールを参考に調整すること。
- ④本品は、本品以外の歯科用陶材と混合及び併用して使用しないこと。
- ⑤本品における粉末とペーストを混ぜて使用しないこと。
- ⑥本品は、【使用方法等】に記載のリキッドと練和して使用すること。他のリキッドを使用すると焼成後の色調が変色することがあります。
- ⑦インターナルステインをエクスターナルステインの代替として、またエクスターナルステインをインターナルステインの代替として使用しないこと。
- ⑧ペーストオペーク及びペーストオペークモディファイヤーの容器内は乾燥防止の目的で、リキッドが多めになっているので、ボトルを傾け、リキッドのない部分よりパレットにすくい取って使うこと。
- ⑨色調調整のために、ペースト同士を混合する際は、気泡を巻き込まないように十分注意すること。
- ⑩パレットに出したペーストオペークは徐々に硬くなるので、なるべく早く使用すること。一旦、硬くなったペーストオペークは使用しないこと。

[使用上の注意]

*1.使用注意

- ①本品の焼成物の研削・研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認定した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ②本品の焼成作業時には、補綴物が高温になっているため、直接手指で触れないこと。
- ③ペーストオペーク、ペーストオペークモディファイヤー、ペーストオペークリキッド、I Sリキッド及びE Sリキッドは可燃性があるため、使用の際には火気や高温を発するものの近くで使用しないこと。
- ④I Sリキッドは刺激性があるため、使用の際には十分に換気を行いながら必要に応じてマスク、保護メガネ、保護手袋等を着用して使用すること。

2.重要な基本的注意

- ①本品の使用により発疹・皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診断を受けること。
- ②本品の焼成物の研削・研磨の際には、目の損傷を防ぐため保護メガネ等の保護具を使用すること。万一目に入った場合はただちに大量の流水で洗眼し、医師の診断を受けること。
- ③完成して、患者に装着した修復物は、食習慣等によって口腔内で表面着色したり、プラークが付着することがあるため、患者に対し口腔内の日常清掃を指導すること。

*【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本品は、高温多湿、直射日光を避け室温(1~30℃)に保管すること。
- ・ペーストオペーク、ペーストオペークモディファイヤー、ペーストオペークリキッド、I Sリキッド及びE Sリキッドは火気や高温を発するものの近くに保管しないこと。
- ・使用後は必ず容器の蓋をして保管すること。

[使用期限]

本品は包装に記載されている使用期限※までに使用すること。

※(例)  202912 は、使用期限2029年12月を示す。)

[記載の使用期限は自己認証(当社データ)による。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元:

クラレノリタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル: 0120-330922

販売元:

株式会社 モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL(06)6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL(03)3834-6161